

エンド-α-N-アセチルガラクトサミニダーゼ

Cat. No. EXWM-3960

Lot. No. (See product label)

はじめに

『明 酵素は、ムチン型糖蛋白質のセリンまたはスレオニン残基にα結合したGal-(1→3)-β-GalNAc

の解放を触媒します。細菌ピフィドバクテリウム・ロンガムからのEngBFは、コア1型O-グリカンに特異的に作用し、二糖Gal-(1→3)- β -GalNAcを放出します。細菌クロストリジウム・パーフリンゲンス、エンテロコッカス・フェカリス、プロピオニバクテリウム・アクネス、アルカリゲネス・フェカリスからの酵素は、より広い特異性を示します(例えば、コア2トリ糖Gal-(1→3)- β -(GlcNAc-(1→6)- β)-GalNAcやコア3二糖GlcNAc-(1→3)- β -GalNAcも放出できます)。この酵素は、コア1 O-グリカンを持つムチンの分解と利用において重要な役割を果た

す可能性があります。

別名 エンド-α-アセチルガラクトサミニダーゼ; エンド-α-N-アセチル-D-ガラクトサミニダーゼ;

ミューシナミニルセリンミューシナミダーゼ; D-ガラクトシル-3-(N-アセチル- α -D-ガラクトサミニル)-L-セリンミューシナミノヒドロラーゼ; エンド- α -GalNAc-アーゼ; グリコペプチド α -N-アセチルガラクトサミニダーゼ; D-ガラクトシル-N-アセチル- α -D-ガラクトサミンD-ガラク

トシル-N-アセチル-ガラクトサミノヒドロラ―ゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.2.1.97

*CAS*登□番号 59793-96-3

 $\overline{\mathcal{L}}$ [$\overline{\mathcal{L}}$] - L-セリン/L-ス

レオニン + H2O = β-D-ガラクトシル-(1→3)-N-アセチル-D-ガラクトサミン + [グリコプロ

テイン]-L-セリン/L-スレオニン

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5∏9週間です。ご要望に∏じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 $^{\circ}$ で保管してください。長期間保管する場合は -20 $^{\circ}$ で保管してくだ

3110